

会 議 録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-3981-4201

附属機関又は 会議体の名称	平成 23 年度 政策経営会議（第 3 回）	
事務局(担当課)	政策経営部企画課	
開催日時	平成 23 年 4 月 25 日（月） 午後 2 時 30 分～3 時 00 分	
開催場所	区長応接室	
議題	1. 被災自治体への区独自の職員派遣について	
公開の 可否	会議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第 7 条各号に掲げる非公開情報に該当する事項につ いて審議等を行うため。
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	区長・副区長・教育長・政策経営部長・総務部長・施設管理部長・ 企画課長・財政課長・行政経営課長・区長室長
	説明者	人事課長、防災課長
	事務局	企画課企画担当係長

審議経過

案件 1：被災自治体への区独自の職員派遣について

(1) 案件の説明

被災自治体への支援は、物資の援助や義援金の募集を中心に行ってきたが、復興に向けて職員派遣に対する需要が増えているため、今後は防災協定都市である一関市など被災自治体への区独自の職員派遣を実施したい。

(2) 主な意見と質疑

副区長：職種の指定はあるのか。

説明者：建物の被害調査や被災証明の発行の補助的な形で支援を行うということで、職種は問わない。

副区長：1週間交代ということだが、毎週入れ替わるのではなく、核になる職員は2週間とするなど、引き継ぎなどの面で一関市の負担をできるだけ軽減することも考えたほうがいいのか。

説明者：一関市と調整したい。

副区長：派遣の仕方はどういう形になるのか。

説明者：公務出張になる。

副区長：豊島区では 11 の自治体と防災協定を結んでおり、そのグループから合同で派遣ということも検討してみたらどうか。

説明者：検討してみたい。

委員：今後は、可能であれば 2 年とか、長い期間で復興までの支援に携わっていくようなことも必要となっていくのではないのか。

説明者：23 区共同対応でも、中期、長期の派遣要請に对应していくこととなっており、今後そうした状況も見極めながら考えていきたい。

副区長：一関市でも職員の派遣を行っているのか。

説明者：現在、一関市では 9 人の職員を 1 年間陸前高田市に派遣しており、今回の豊島区からの職員派遣は、後方支援の更に後方支援という形になる。

(3) 結論

防災協定都市である一関市に対し、5 月 8 日から 4 週間、復興支援等のため区独自に職員を派遣する。

会議の結果	1. 被災自治体への区独自の職員派遣について ⇒決定
-------	-----------------------------------

提出された資料等	1. 被災自治体への区独自の職員派遣について 2. 東日本大震災被災地への職員派遣先遣隊活動報告（素案）
----------	---